



# 南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！アクティブ南関中」

R4南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 14 (文責 永杉尚久)

## 第2回学校運営協議会を開きました。

11月7日(月)に委員さん4名(1名欠席)にお出でいただき、授業参観・意見交換を行いました。今回は9月に実施した学校評価の結果をもとに活発に意見を出していただきました。主な内容は次の通りです。(○は委員の方からの質問やご意見 →は、学校からの回答)

○タブレットを活用した授業ができています。  
→生徒の使用技術は、小学校からの積みあげもあり、向上している。教師の側の活用技術を研修を通して高めていく必要がある。

○学校を休んでいる子どもたちは、家でどのように過ごしているのか。

→生活リズムが整っていない生徒もいるが、フリースクールに通う生徒もいる。学校では、月1回不登校対策委員会を開き、教育委員会、福祉課、玉名教育事務所の指導主事、SSWを交えて対策を検討している。チーム担任制を試行して、生徒の居場所づくりの取組を進めている。

○キャリア教育について仕事の意識を今のうちから高めておく必要がある。これからは、仕事がどのようになるか分からない。知識だけでなく、技能もつけておかねばならない。保護者との話し合いの機会を作り、家庭と学校が連携してキャリア意識の向上を図って欲しい。

○いじめのない学校づくりの現状はどうか。  
→10月の生活アンケートでは、いじめられた0、いじめを見た1と回答があった。いじめは、どこでも起こりうる、いじめは気付かない所で進行しているという意識を持ち、教育相談で一人一人に聞き取りをしていじめの解消を図りたい。



タブレットを操作する授業を参観

## 今日の論語

子曰く、

こうせいおそ

「後生畏るべし。焉ぞ来者の今に如かざるを知らんや。」と。

いづく

ちいしゃ

先生は言われた、

「若者たちは驚くべき存在だ。これから出てくる人材が、自分たちより劣っていると云えるだろうか。」と。

孔子が生きていた今から二千五百年ほど前の時代も若者は、大人たちを超えていく存在でした。いわんや現代の若者たちも新しい時代を切り拓いていく大切な存在です。人類の未来を若者たちに託します。

## 南関中生の輝き

【玉名荒尾読書感想画コンクール】

《特選》

3年 田屋華綾 松元鷲

2年 井上祐泉子 一法師蒼月 堀大珠  
美奈川鎮

《入選》

3年 坂本一哉 菅原和菜 宮本一磨  
田中志穂 眞弓武琉

2年 西山利来

1年 菊本愛姫 熊谷瑠菜 江口羽音

## 喜ばせ隊からのお知らせ

○11月20日(日)の関所まつりでは、大名行列に参加します。どんな格好で参加するか楽しみにしてください。

○11月27日(日)の子ども会ウォークラリーin 四小にサポートチームとして11名が参加します。小学生を楽しませます。